

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 昭和女子大学附属昭和高等学校・昭和中学校
種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
所在地 〒154-8533
東京都世田谷区太子堂1-7-57
E-mail _____
Website http://jhs.swu.ac.jp
児童生徒数 男子 _____ 名 女子 1200 名 合計 1200 名
児童・生徒の年齢 12歳～18歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ 他者理解 ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1. ユニクロ“服のチカラ プロジェクト”参加

一昨年、昨年に続き、3年連続でユニクロが主催するプロジェクトに参加した。6月にユニクロの社員の方と難民生活を経験したエチオピア出身の社員の方から世界の難民の現状について改めて学ぶ出張授業を受けた。その際、何名かの新聞記者の方も来校し、生徒たちにインタビューを行った。7月から9月にかけてポスターを掲示して全豪生徒に子ども服の回収を呼びかけ、11月に梱包をしてユニクロに送った。本校の生徒たちだけでなく、附属の小学校、こども園にも協力をしてもらった。また、近隣のユネスコスクールである「もみの木保育園太子堂」、「田園調布学園」にも協力をしてもらい、3000枚以上の子ども服を回収することができた。

12月にはユニクロの東京本社において、本校の高校生2名がこのプロジェクトにどのように取り組んできたかを発表する機会が与えられた。

2. ESDに関連した個人研究

本校では数十年前から「私の研究」と呼ばれる探究型の個人研究を行ってきた。ユネスコスクールに加盟してからは、ESDに関連したテーマで全校生徒が個人研究を行っている。本校は「環境教育」、「国際理解教育」、「他者理解教育」をESDの3つの柱として活動を進めているが、この「私の研究」は、自然や歴史、文化、社会問題など様々なESDに関連したテーマを生徒たちは選ぶことができる。生徒たちは、4月から5月にかけて各自がテーマを確定し、担当教員の指導のもと、冬休みまでの期間をかけて研究を進めている。夏休みには実験や体験、見学などのフィールドワークを行い、各自の研究の内容を深めている。

2月には各クラスで個人発表を行い、学年の代表が全校生徒の前で自分の研究成果を発表することになっている。

今年度は「カタツムリの生態」、「日本の城の石垣」、「古代と現代の『青』の概念」など、自然環境や歴史・文化に関する大変興味深い発表が行われた。

3. 校内エコクッキングコンテスト

全校に呼びかけをして冬休みを利用して、残った食材などを利用したアイデア料理を作った。今年度は6作品の応募があり、学校の掲示板に写真とともに掲示をした。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）